

「六信四行：かつて日本人はいかにイスラームを理解したのか」

日時 2020 年 11 月 25 日 (水) 16:20~17:50

会場 リモート開催 (zoom)

講演者 小村 明子 氏

(立教大学 兼任講師)

本講義では、日本におけるイスラームの歴史を概観することで、いかに日本人がイスラームを知り、そして理解していったのかをお話しします。またその歴史において、イスラームに改宗した日本人の存在についてもふれて、イスラームが異文化となる日本社会におけるムスリムの生き方について言及します。

(本講義のタイトルは「六信四行」となっています。本来は「六信五行」として授業で学ぶかと思います。しかしながら、過去の日本人の中には「五行」を「四行」として捉えていました。その理由についても、本講演会にてお話ししていきます。)

ポスターはこちらです ⇒ [2020 年度講演会ポスター](#)

令和
2年度

異文化体験講演会

「六信四行

：かつて日本人はいかに
イスラームを理解したのか」

小村 明子 氏

(立教大学 兼任講師)

2020年 11月25日(水) 16:20~17:50
リモート開催(zoom)

本講演では、日本におけるイスラームの歴史を概観することで、いかに日本人がイスラームを知り、そして理解していったのかをお話しします。またその歴史において、イスラームに改宗した日本人の存在についてもふれて、イスラームが異文化となる日本社会におけるムスリムの生き方について言及します。

※聴講を希望される方は
メールにてお問合せください。

e-mail: bilc@bunkyo.ac.jp

主催：大学院附属言語文化研究所